

CE-7300 または CDM-4650 でのディスク ドライブの交換

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定](#)

[手順説明](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

このドキュメントでは、Cisco 7300 シリーズ コンテンツ エンジン (CE 7300s) または Cisco 4650 コンテンツ配信マネージャ (CDM-4650s) の Opal プラットフォームにおいて、デッド状態のディスク ドライブを修復するための設定例を紹介します。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- CDM-4650 (ACNS) 4.0 またはそれ以降を Application and Content Networking System (ACNS) ソフトウェア実行する
- Redundant Array of Inexpensive Disks (RAID) コントローラとの CDM-4650
- ACNS 4.0 またはそれ以降を実行する CE-7320-DC および CE-7320

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

設定

この項では、このドキュメントで説明する機能の設定に必要な情報を提供します。

注: このドキュメントで使用されているコマンドの詳細を調べるには、[Command Lookup Tool](#) ([登録ユーザ専用](#)) を使用してください。

手順説明

[CDM-4650](#)

1 つの物理的なディスクが悪くなるとき、システムはまだ操作可能です。第 2 磁気ディスク機構が悪くなる前にディスクを修理する場合データを失いません。

ディスクを修理するためにこれらのステップを実行して下さい:

1. ディスクドライブが悪い調べ、ディスク ID を記録して下さい。
2. ボックスをリポートするリロード Command Line Interface (CLI) コマンドを発行して下さい。
3. ボックスを消して下さい。
4. 同じ型および同じまたは大きいキャパシティ サイズである新しいブランク ディスクと悪いディスクを取り替えて下さい。
5. ボックスおよびログインをつけて下さい。
6. **ディスク侵略アレイ修復ディスク XX** コマンドを発行して下さい。注: XX のために、デッドドライブの ID を使用して下さい。ディスク交換の手順は長い時間を非常にかけます。ディスク置換の間にパフォーマンスの劣化を期待して下さい。[Cisco ACNS ソフトウェアを](#)、追加コマンド情報に関しては[リリース 4.1](#) 参照して下さい。

[CE-7320 および CE-7320-DC](#)

1 つのディスクが悪くなる場合、内容やソフトウェアを失います。Disk00 は disk00 がソフトウェアが含まれているので重要です。悪いディスクが disk00 ではない場合、悪いディスクを取り替えることができます。

ディスクを修理するためにこれらのステップを実行して下さい:

1. ディスクドライブが悪い調べ、ディスク ID を記録して下さい。
2. CE の電源を切って下さい。
3. ディスクを取り替え、再起動して下さい。
4. **ディスクを追加します** ディスクの新しいファイル システムを作成する **ディスク XX** コマンドを発行して下さい。

CE ディスクはちょうど Bunch Of Disks (JBOD) です。従って、RAID を必要としませんし、ほしいと思いません。ダイナミック コンテンツは自動的に記入します。ソフトウェアのストレージが disk00 にあるので、ブランク ディスクとそのドライブを交換した後 disk00 のソフトウェアを再インストールする必要があります。再インストールを行う **copy ftp install** コマンドを発行して下さい。このプロセスに関しては、CE によってアクセス可能である FTP サーバの .bin イメ

ージファイルを持たなければなりません。また CE コンソールからのプロセスを行う必要があります。Execモード CLI を発行して下さい。

注: 設定およびログが含まれている disk00 のすべての内容を失います。

確認

現在、この設定に使用できる確認手順はありません。

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

- [4600 シリーズ コンテンツ配信マネージャ テクニカル サポート](#)
- [7300 シリーズ コンテンツ エンジン テクニカル サポート](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)